

納入仕様書

製品名称 : PS365XA 用バッテリーユニット

製品型式 : PS365XA-BATTU

| |
|------|
| 受領印欄 |
| |

目 次

| | |
|--------------------------|----|
| 1. 製品概要..... | 4 |
| 2. ハードウェア仕様..... | 4 |
| 2.1 一般仕様..... | 4 |
| 2.2 バックアップバッテリーについて..... | 4 |
| 3. 外観仕様..... | 5 |
| 4. 取り付け方法..... | 6 |
| 5. 納入形態..... | 8 |
| 5.1 梱包内容..... | 8 |
| 5.2 梱包..... | 9 |
| 6. バッテリー取り扱い上の注意..... | 10 |

1. 製品概要

本製品は、PS-3650A/PS-3651A シリーズAC 電源タイプ（以下PS-A と称します）で無停電システムを構築するためのユニットです。

2. ハードウェア仕様

2.1 一般仕様

| 項目 | 仕様 |
|----|---------|
| 質量 | 900g 以下 |

※電氣的仕様、環境仕様、設置仕様などは PS-A 本体に準じます。「PS-3650A/PS-3651A ユーザーズマニュアル」または「PS-3650A/PS-3651A シリーズハードウェアマニュアル」を参照してください。

2.2 バックアップバッテリーについて

バッテリーユニットではバックアップバッテリーとしてNi-Cd 電池を内蔵しています。

■ 充電時間

バッテリー残量が無い状態から、満充電までに要する時間：約 14 ～ 16 時間

重要

- ・ PS-A を新しく導入した当初や長期間使用しなかった場合は、バックアップバッテリーが放電している場合があります。16 時間以上 AC 電源を投入した状態にし、十分に充電を行ってください。充電が不十分な場合、正常にバックアップ機能が動作しない可能性があります。

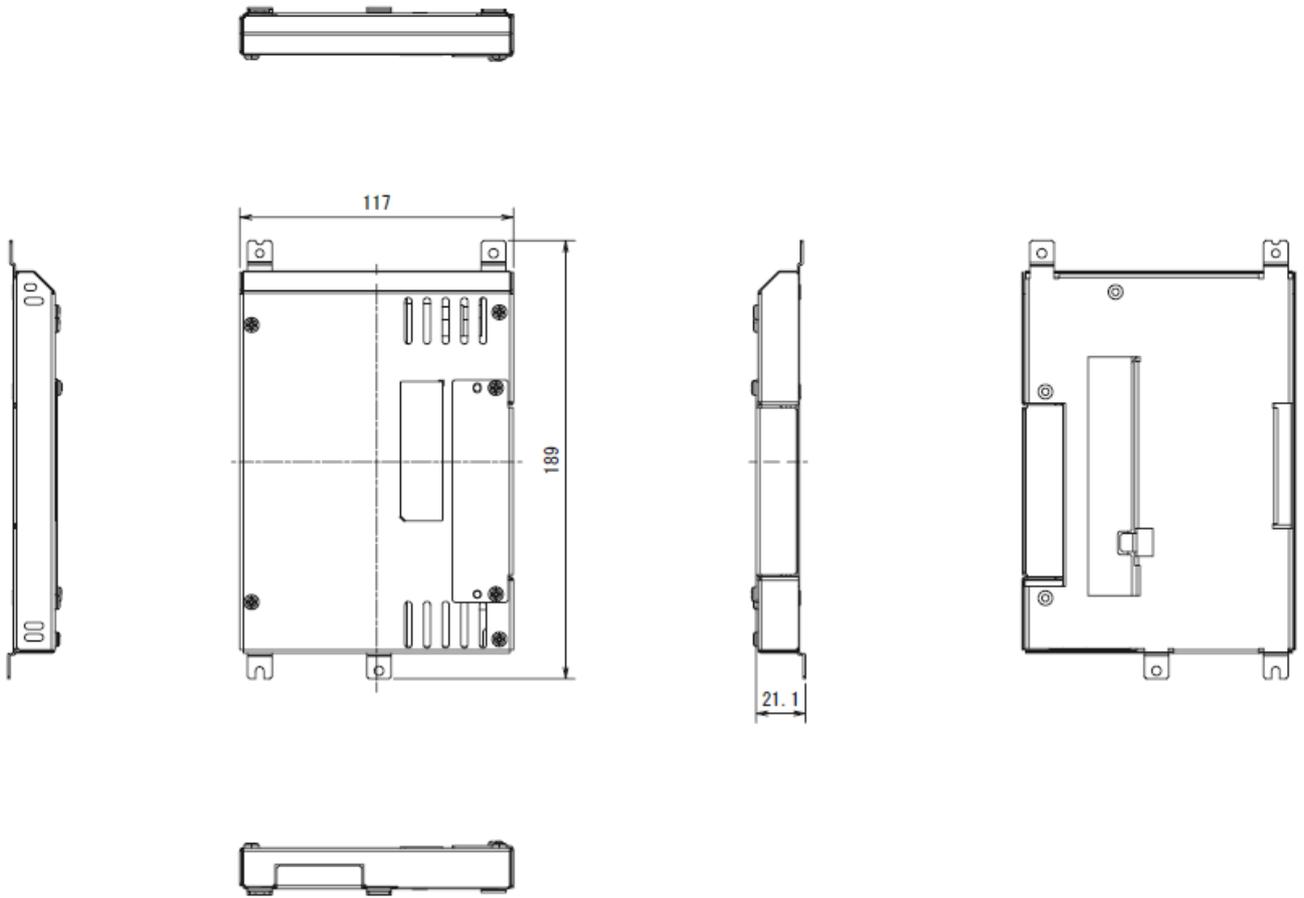
■ 期待寿命

| 使用条件 | 期待寿命 |
|--|------|
| 1 日あたりの使用時間 : 24 時間 (連続運転) バックアップ動作 : 1 カ月に 1 回 周囲温度 : 30 °C | 5 年 |
| 1 日あたりの使用時間 : 24 時間 (連続運転) バックアップ動作 : 1 カ月に 1 回 周囲温度 : 40 °C | 4 年 |

重要

- ・ バッテリーの寿命は使用条件によって異なります。上記の期待寿命はバッテリーの寿命を保証するものではありません。バッテリー交換は早め実施されることを強く推奨いたします。

3. 外観仕様



【mm】

4. 取り付け方法

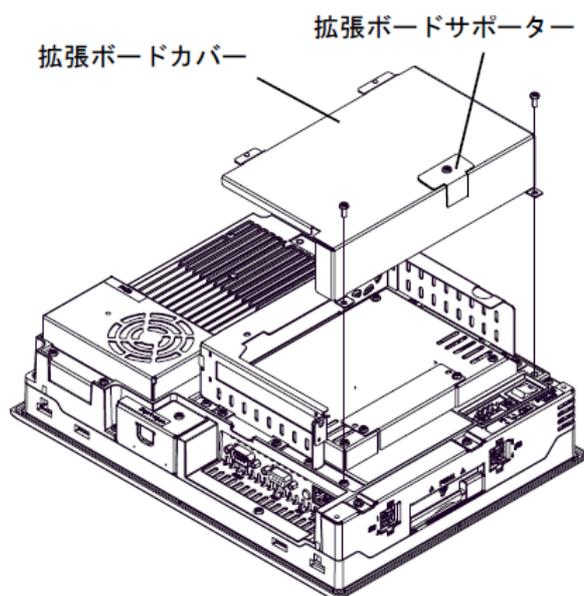
感電の恐れがありますので、必ず PS-A の電源を切ってから作業を行ってください。

※PS-3650A シリーズを例に、バッテリーユニットの交換手順を示します。PS-3651A シリーズの場合は手順(2)、(3)が不要です。

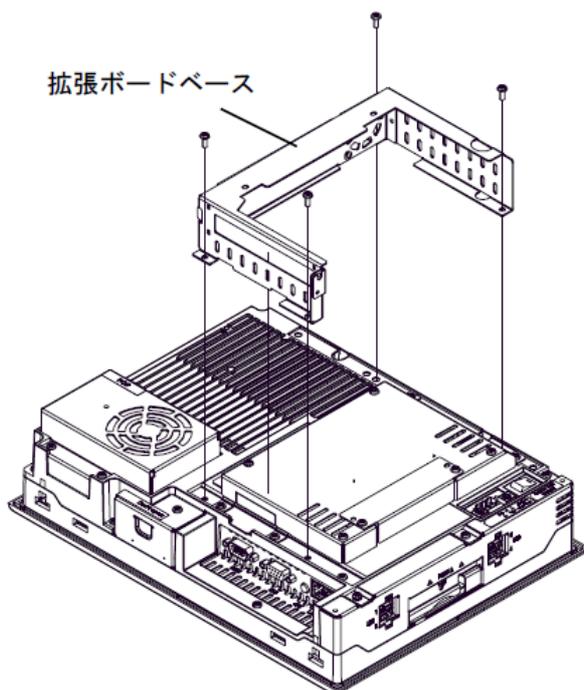
(1) PS-A の電源スイッチを OFF にし、電源ケーブルを外します。表示面を下にして水平なところに置きます。

(2) 拡張ボードカバーのネジ 2 個をはずし、拡張ボードカバーを取り外します。本体が PS-3651A シリーズの場合、この手順は不要です。

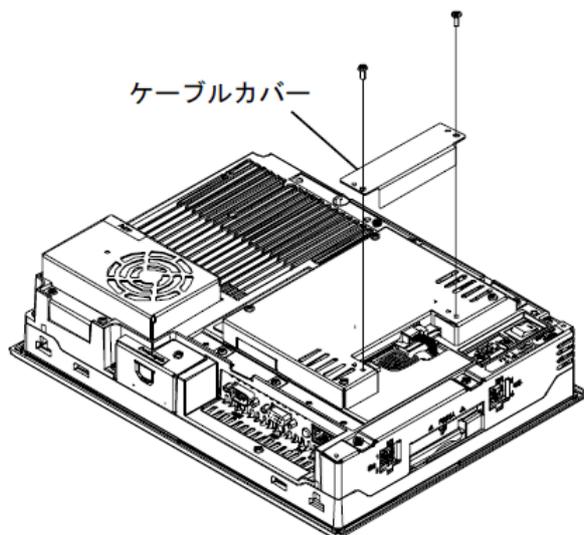
※PCI ボードを取り付けている場合は、先に拡張ボードサポーターを取り外してから拡張ボードカバーを取り外してください。



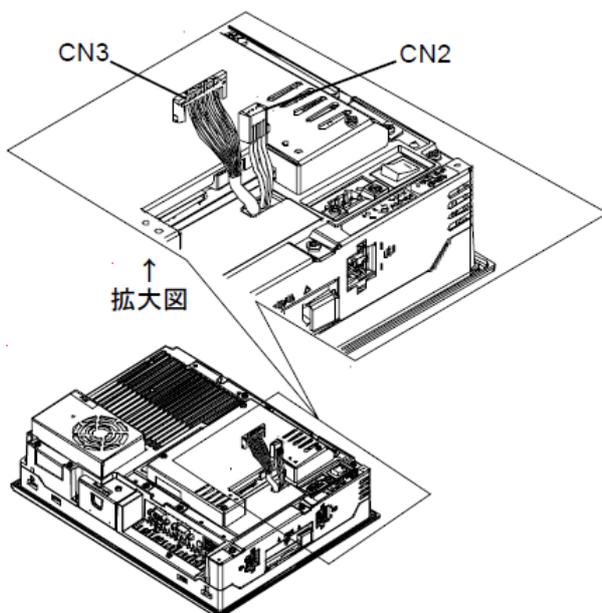
(3) 拡張ボードベースのネジ 4 個をはずし、拡張ボードベースを取り外します。本体が PS-3651A シリーズの場合、この手順は不要です。



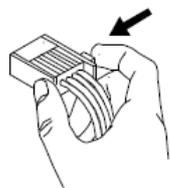
(4) バッテリユニットにあるケーブルカバーのネジ2個をはずし、ケーブルカバーを取り外します。



(5) 下図に示す2つのコネクタ（バックアップ出力コネクタ(CN2)/ 制御信号コネクタ(CN3)）を抜きます。

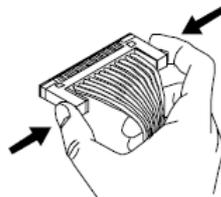


※バックアップ出力コネクタ(CN2) は右側のツメを押しながら抜いてください。



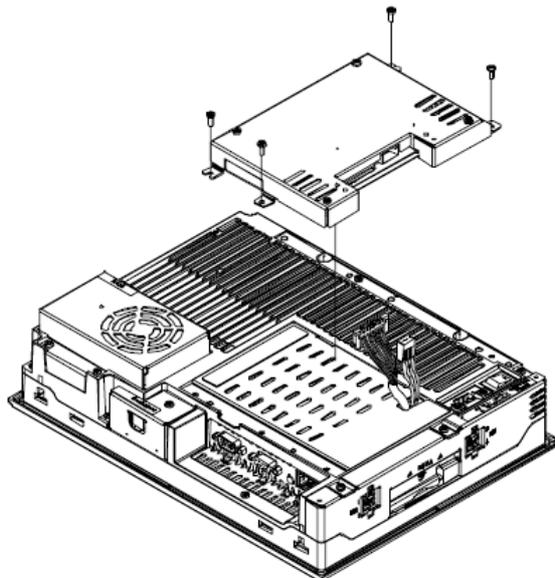
バックアップ出力
コネクタ (CN2) の
はずし方

※制御信号コネクタ(CN3) は両側のツメを押しながら抜いてください。



制御信号コネクタ
(CN3) のはずし方

(6) バッテリーユニットのネジ4個をはずし、バッテリーユニットを取り外します。



(7) 手順(2)～(6)と逆の手順で、新しいバッテリーユニットを装着し、ケーブルカバー、拡張ボードカバーを元に戻します。締め付けトルクは0.5～0.6N・mです。

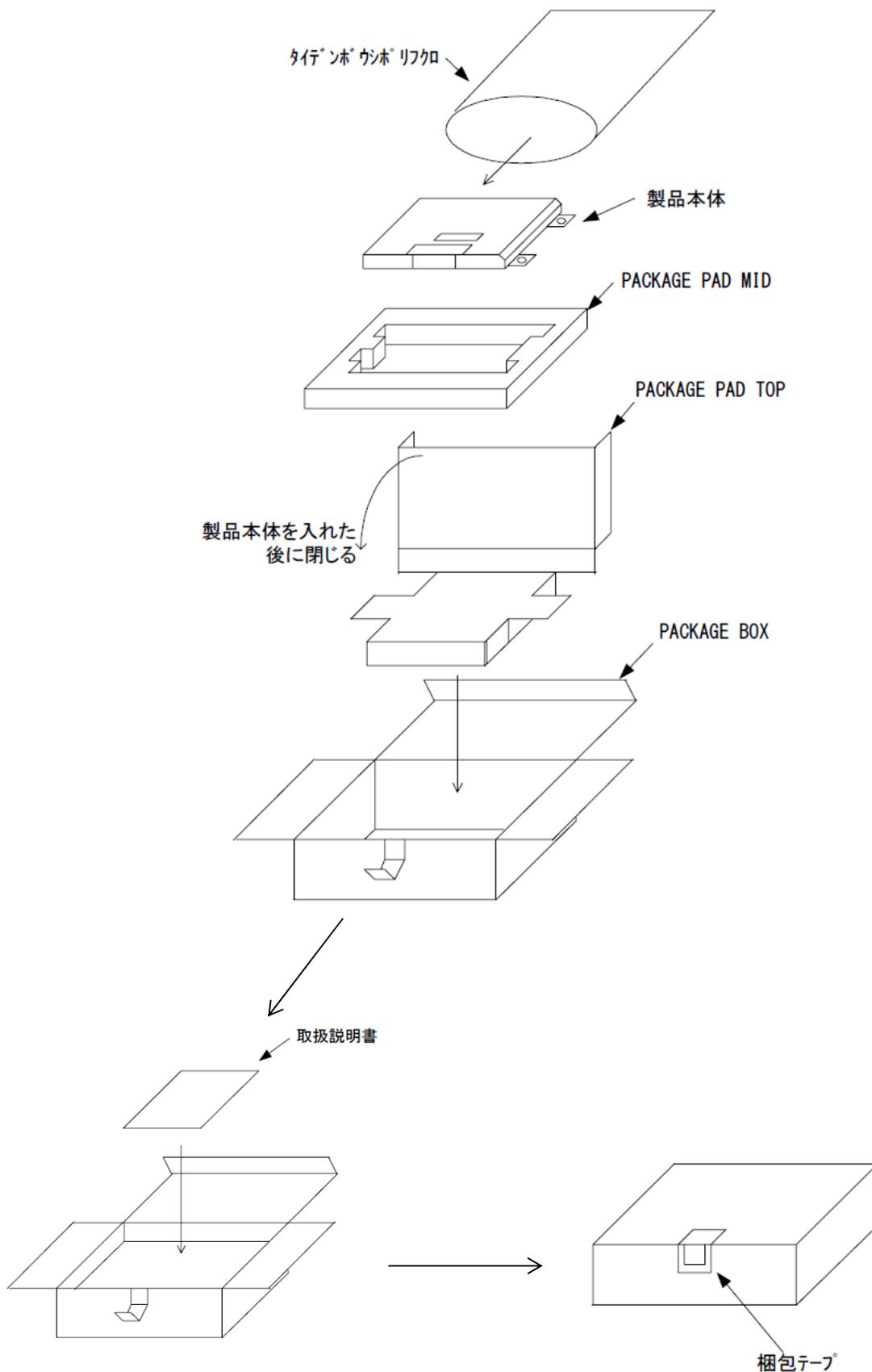
5. 納入形態

5.1 梱包内容

| | |
|--------------------------------|-----|
| (1) バッテリーユニット本体(PS365XA-BATTU) | 1 台 |
| (2) 取扱説明書 | 1 冊 |

5.2 梱包

5.1項の内容物1式をダンボール製の弊社専用梱包箱に入れ梱包する。



6. バッテリー取り扱い上の注意

- ・ バッテリーを漏液、発熱、破裂させる原因となりますので、下記事項を必ず守ってください。
- ・ バッテリーを火の中に投入したり、加熱しないでください。
- ・ バッテリーを分解、改造しないでください。
- ・ バッテリーの液（強アルカリ性）が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずに、すぐきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- ・ バッテリーを水や海水につけたり濡らさないでください。バッテリーを発熱させたり、錆の原因となります。また、錆が発生するとガス排出弁の機能が損なわれることがあり、その状態で使用すると破裂の原因となります。
- ・ バッテリーの外装チューブをはがしたり、キズを付けないでください。バッテリーを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- ・ バッテリーの液（強アルカリ性）が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こす場合がありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
- ・ バッテリーに強い衝撃を与えたり、投げつけないでください。バッテリーを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- ・ コネクタやリード線を持ってバッテリーを持ち運ばないでください。バッテリーの破損の原因となります。
- ・ バッテリーを直接日光の当たるところや、炎天下の車内、水のそば、ストーブの前面などの高温の場所に放置しないでください。バッテリーを漏液させたり、バッテリーの性能や寿命を低下させる原因となります。
- ・ バッテリーはリサイクル（再生）が可能です。貴重な資源を守るため、ご使用済みのバッテリーは廃棄せず(株) デジタル担当窓口へお問い合わせください。

【バッテリーの回収、リサイクルについてのお問い合わせ先】

デジタルお客様センター

(月～金 9:00 ～ 17:00)

TEL : 06-6613-3115

FAX : 06-6613-5982

※ただし、日本国外では各国、各地域のリサイクルに関する法律に従って処理してください。